

インマヌエル中目黒キリスト教会
2009年11月29日
聖日礼拝

待降節講壇 1

「本当の王様とは？」

マタイの福音書 2章1-11節

竿代 照夫 牧師



聖書朗読

新約聖書

マタイの福音書 2章1節-11節

1 イエスが、ヘロデ王の時代に、
ユダヤのベツレヘムで
お生まれになったとき、
見よ、
東方の博士たちが
エルサレムにやって来て、
こう言った。

2 「ユダヤ人の王として
お生まれになった方は
どこにおいでになりますか。
私たちは、
東のほうで
その方の星を見たので、
拝みにまいりました。」

3 それを聞いて、
ヘロデ王は恐れ惑った。
エルサレム中の人も
王と同様であった。

4 そこで、王は、
民の祭司長たち、
学者たちをみな集めて、
キリストはどこで生まれるのか
と問いただした。

5 彼らは王に言った。

「ユダヤのベツレヘムです。
預言者によって
こう書かれているからです。」

6 『ユダの地、ベツレヘム。
あなたはユダを治める者たちの
中で、
決して一番小さくはない。
わたしの民イスラエルを治める
支配者が、
あなたから出るのだから。』』

7 そこで、
ヘロデはひそかに博士たちを
呼んで、
彼らから星の出現の時間を
突き止めた。

8 そして、
こう言って
彼らをベツレヘムに送った。
「行って幼子のことを詳しく調べ、
わかったら知らせてもらいたい。
私も行って拝むから。」

9 彼らは王の言ったことを聞いて
出かけた。

すると、見よ、
東方で見た星が彼らを先導し、
ついに幼子のおられる所まで
進んで行き、
その上にとどまった。

10 その星を見て、
彼らはこの上もなく喜んだ。

11 そしてその家にはいって、
母マリヤとともにおられる
幼子を見、
ひれ伏して拝んだ。
そして、宝の箱をあけて、
黄金、乳香、没薬を
贈り物としてささげた。

説教

待降節講壇 1

「本当の王様とは？」

マタイの福音書 2章1節－11節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「ユダヤ人の王として
お生まれになった方は
どこにおいでになりますか。」

(マタイ2:2)

1. 王として生まれたイエスさま

・ 「ユダヤ人の王」をたずねた
博士たち

・ それは、メシア予言を
知っていたから

(民数記**24:17**)

2. 「おさなご」の王さま

- ・赤ちゃんがどうして王さま？
- ・イザヤの予言による
「ひとりのみどりごが、
私たちのために生まれる。…
主権はその肩にあり、
その名は
『…平和の君』と呼ばれる。…
その平和は限りなく…」

- 神が武力でなく、
愛によって平和を作るシンボル
(イラスト①)
- (おさなご王の下で) 狼と子羊、
豹と子やぎ、子牛と若獅子、
雌牛と熊、
乳飲み子とコブラ...が
仲良くくらす



イラスト1

3. 平和を造り出した王

- 十字架によって
神と人との仲直り

(2コリント5:18、 21)

- 十字架によって
人と人との仲直り

(エペソ2:14、 15)

4. 王の誕生を喜ばない
「にせ王へロデ」

(イラスト②)

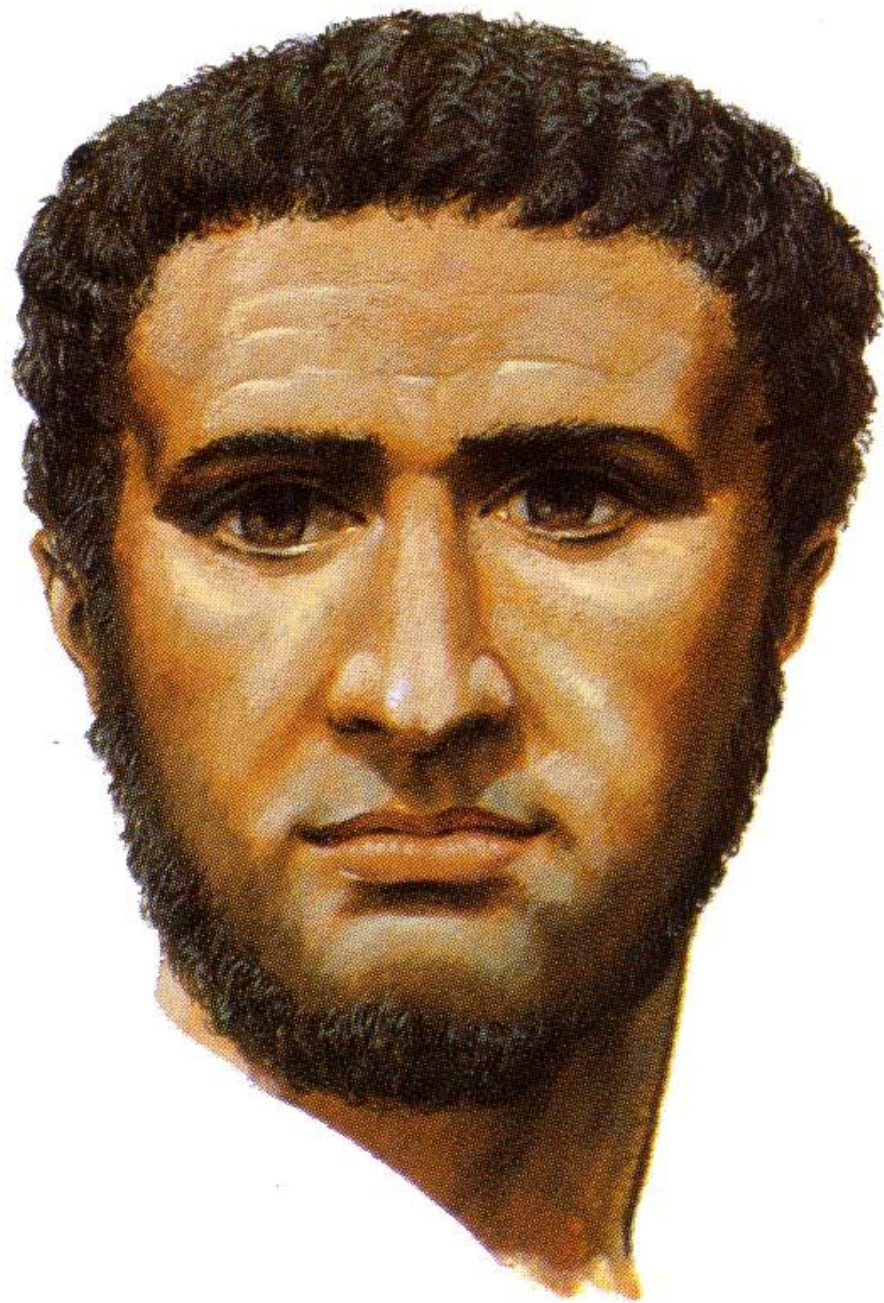


イラスト2

- もぐりこんでできた王：
エドム人なのにローマ皇帝に
取り入って「ユダヤ人の王」と
なる（**BC37-4年**）
- 競争相手を「消して」行った王
- 「ユダヤ人の王」誕生の
ニュースで心配し、
ベツレヘムのおさなごを殺す
- 私達も「ヘロデ性」を
持っていないか？

5. 王さまを王さまとして拝んだ 博士たち (イラスト③)

- 王に相應しい贈り物

「黄金」：

王として生まれる方への尊敬

「乳香」：良い匂いの供え物

「没薬」：人々の傷を癒す薬

- 礼拝の態度：

「ひれ伏して拝んだ」



イラスト 3

終わりに

- ・ イエスさまは
私達の王さまですか？
- ・ イエスさまに全てをささげよう